

秋工同窓会誌

第56号

令和3年11月25日

秋工生の活躍を称えるヒストリーホール(校舎内)

ローマ、東京、メキシコの五輪3大会で計5個のメダルを獲得した故遠藤幸雄さん(1937～2009)の遺族から、優勝杯などが寄贈され保管しています。



発行所／秋田工業高等学校同窓会
〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677
E-mail info@akiko-dosokai.org
URL <http://www.akiko-dosokai.org>
編集責任者／広報委員会 委員長 鈴木信裕
印刷所／(株)東海林印刷 秋田市榎山登町7-51

同窓会活動とコロナ禍後の共存

同窓会長 工藤 嘉範 (S51年C科)



全国各地、各界各層、職域においてご活躍の同窓会会員の皆様に、心より敬意を表したいと存じます。

2ヶ年に渡って猛威を振るい続ける新型コロナウイルス感染症の影響で、今年も同窓会活動に大きな支障を来す事となりました。本当に残念でありませんが、会運営に当たって頂いてる役員の方々、参加を楽しみにしておられる会員の皆様も同じ気持ちと拝察を致します。

こうした、厳しい社会情勢や環境においても、母校の後輩達は勉強や文武両道のクラブ活動に日々精進邁進し、全国に誇れる素晴らしい成績結果を残し

ています。全国的に注目される花園のラグビー部、都大路の駅伝などの活躍も大いに期待される所です。後輩諸君の活躍から元気をもらい、閉塞感から解放される事もあるでしょうから、部活動に対する同窓諸氏のご芳志につきましても、あらためましてご協力をお願いいたします。

人類が、コロナ禍を乗り越えたその先の社会環境は、世界中でこれまでと違う価値観が共有される事となるとの見通しです。同窓会活動の評価にも新しい視点を取り入れる必要性が想定される事から、同窓会員皆様からの会運営に対する、率直なご意見など賜ることが出来れば幸いに存じます。メール、FAX、電話、ご来館をお待ちしています。

今後とも秋田工業高校同窓会に対する、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

校長先生ご挨拶

校長 黒澤 光弘 (S55年M科)



同窓会の皆様には、日頃より、本校の教育活動については御理解と御支援をいただき、心より感謝申し上げます。

623名の金砂健児は、コロナ渦で様々な制限の中ではありますが、全国屈指の充実した新校舎の教育環境の下、高い志で青春のエネルギーを爆発させ、学校生活を謳歌いたしております。

今年度、学校経営重点目標に、「愛校心をもち、常に夢や希望に向かって努力する生徒を育成する」ということを新たに加えました。自分の学校を愛する心（愛校心）を育てることは、学校教育の根幹をなす極めて重要な要素です。学校を愛する心と、自らの自信や誇りを高めていくことは、密接に関連していると思っています。「私は、秋工生です」「私は、秋田工業高校の卒業生です」と、胸を張って言える人物を様々な教育活動の中で育成して参ります。

インターハイには、柔道男子団体・個人、空手道男子団体・個人、体操女子団体・個人、バドミントンダブルス1組、陸上競技1名、ボクシング1名、

計6部28名の選手が出場し、北信越の地で2年分の思いを込め全力で戦ってくれました。また、ラグビー・駅伝共に秋田県予選大会において圧倒的な力の差で勝利し、「花園」「都大路」の出場を決めてくれました。両部とも、昨年以上の結果を残せるよう今後も強化に励み、秋田工業高校の名を全国に轟かせて欲しいと願っております。

母校の校長に就任し3年目を迎えましたが、今年度で定年退職を迎えます。「新型コロナウイルス」の影響で、同窓会各支部の総会等が2年連続残念ながら中止になりました。本来ならば、皆様に直接お目にかかり母校の近況や、御支援に対し御礼を申し述べたかったわけですが、それが叶わず大変残念に思っております。これまで大変お世話になりました。この紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。残された期間も、後輩達の夢の実現に向けて全力で支援していきたいと思っております。

終わりに、今後一日も早く「新型コロナウイルス」が終息し、平穏な生活を送れることを皆様と願うと共に、秋工同窓会の益々の御発展と会員皆様方の御健勝を心より御祈念申し上げます。

教頭先生ご挨拶



教頭 鎌田 洋美 (S58年M科)

昭和58年3月機械科卒業の鎌田洋美です。平成8年4月から25年3月までの17年間お世話になり、9年振りの勤務を有難く存じます。前回の勤務では、同窓会幹事長やラグビー

後援会事務局長、ラグビー部副部長を経験させていただきました。平成16年に創立百周年記念事業の1つ「金砂キューブ」が竣工し、「何が何でも金砂の地に新校舎を建設する」という氣勢を示した熱気のある時期でした。東海林正隆元同窓会長の「秋田工業あつての自分、自分あつての秋田工業」の言葉を思い起こしながら、同窓諸氏の御尽力により完成した見事な教育環境を有効に活用し、「真に全国レベル」の学校になるべく、母校の更なる発展に尽力する覚悟であります。



第二教頭 佐藤 かおる

着任から二年目となる、佐藤と申します。日頃より同窓会の皆様には温かい御支援を頂き、心から感謝申し上げます。

本校は「質実剛健」の校訓の下、「人格の形成」とともに、「広く社会に貢献し工業界の発展に寄与する人間の育成」という教育目標を掲げています。百十有余年の長い歴史の中で培われた伝統を受け継ぎながら、Society5.0と呼ばれる新たな社会に対応して未来を切り拓く逞しい若人を育成すべく、校長のリーダーシップの下で教職員一同が力を合わせ、教育活動に取り組んでいるところです。

未だ収まらぬ新型コロナウイルスに負けず澁刺と青春の日々を過ごす秋工生達から、エネルギーをもらっている毎日です。教頭として、微力ながら「金砂健児」の成長を精一杯支えて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠 一 (A.38卒)

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号
TEL 018(862)3449 FAX 018(862)3289
E-mail: hun_0416@cna.ne.jp
URL: //www.cna.ne.jp/~han_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼信 (C.45卒)

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地
TEL 018(839)0500
FAX 018(829)2827

高桑信一氏 マタギに関する本を出版



坂本 薫 (S42年E科)

同級生の高桑信一氏が今回マタギに関する本を出版しましたのでご紹介させていただきます。以下、高桑氏本人からのメッセージです。

高桑 信一 (S42年E科)

昭和42年電気科卒業の高桑です。

在学中は、ラグビーの全国制覇、甲子園出場など、華やかな時代を過ごさせてもらいました。

卒業後、上京して電電公社に入社。N T Tを経て技術畑で働きましたが、思うところがあり52歳で早期退職してフリーランスのライターになりました。主に登山関係や山里の民俗を取材して記事にする仕事です。

このたび、雑誌『溪流』に連載した「現代マタギ考」を『狩猟に生きる男たち、女たち』(つり人社、2021年4月)と改題し、単行本にまとめました。

各地の猟師の生きざまや、野山に暮らす動物たちの生態。増えすぎて街に出てくる猪や鹿への対処。あるいは生息数が不明のまま、人間を襲って怖れているツキノワグマやヒグマの未来。さらには狩猟免許を取得するためのノウハウなどを多角的に展開した一冊です。

ふだんは皆さんとは縁のない世界でしょうが、これまで人と獣がどのようにして相対し、どのようにして暮らし、どのように共存すればいいのかを探る一冊でもあります。



同窓会副会長退任の挨拶「道のり」

嵯峨 兼信 (S45年C科)

平成4年、息子が秋工土木科に入学すると同時に、恩師がまだ在職していたせいもあり、首に紐(鎖)を付けられたかの様に、P T Aの役員を与えられた。その三年後、娘も土木科に入学し、六年間P T A活動に参加させていただきました。うち二度会長を務めたが、学校創立90周年に会長だった事は生涯の宝物であります。子供二人とも秋田大学に入れて頂き、学校には感謝でいっぱいでした。

娘の卒業と同時に同窓会の役員の依頼が来ました。学校には多大なる恩義もあり、断るすべもなく引き受けたのが始まりでした。当時の同窓会活動は活発であり、同窓会館は完成しておりましたが、シャワーハウスの建設、百周年には金砂キューブの建設にも携わりました。資金不足もあり、金のかかる同窓会役員でした。

昭和42年木造校舎に入学し、翌年には新校舎に入れて、とても恵まれた三年間でした。そしてこの度近代化された校舎建築にも関わることができ、同窓会役員をしていてとても満足しております。

素晴らしい同窓生との出会い、そして多くの教えを頂いた事に感謝申し上げます。高校は三年で卒業できたのに、三十年もかかってやっと任を解いて頂いた事に御礼申し上げます。生涯母校と多くの同窓生と共に楽しく歩みたいです。

鉄の達人・鋼の達人

橋梁・水門・鋼構造物・各種プラント



株式
会社

東北機械製作所

秋工同窓会東北機械支部 会員一同

鉄構機械事業部・マテックス事業部

“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント／(一社)建設コンサルタンツ協会会員



富士コンサルタンツ株式会社

土木設計：道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園
調査：測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光 (昭和37年土木科卒)

〒960-8071 福島県福島市東中央3丁目37番地1
TEL 024-536-2042 FAX 024-536-2080 E-mail noro@fujicons.jp
本社：栃木県宇都宮市
東京事業本部・仙台支店 営業所：札幌・岩手・金沢・福岡・秋田・山形・茨城



URBAN
CONSULTANT

不動産・建設関連事業を核に
お客様が求めるビジネス&ライフを
サポートします。

合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)
Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬場6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891
携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格

測量業・建設コンサルタント・補償コンサルタント・一級建築士事務所



株式会社 測地コンサルタント

取締役会長 池田 昌憲

(A.47卒)

本社／〒011-0902 秋田県秋田市寺内堂ノ沢二丁目1番1号
TEL 018(846)2081 FAX 018(846)3661
URL <http://www.sokuchi.ecnet.jp/>

我が心の恩師③ 電気科の恩師（昭和の先生9名）

昨年はコロナ禍の中、同窓会報も全体の規模縮小に伴い従来シリーズ化していく予定のページも削減せざるを得ない状況となりましたが、本年から従来の内容に戻ります。

「我が心の恩師」第三弾は電気科をご紹介します。

秋田工業高等学校の電気科では、教師と生徒としてではなく個人対個人としての人間関係が結ばれる。そこでは通り一辺倒の授業ではなく、教科書では学べないことも伝えられた。道徳、礼儀、責任感、そして努力の大切さ……その教えは卒業しても続く交歓として、師弟の絆を超えた付き合いの深さとなる。

長浜谷 寛也先生 几帳面でたるんだ態度は許さない、プラスバンド部顧問も務めた。「人事を尽くして天命を待つ」がモットーで、結果よりも過程を重視。日頃の生活態度等、勉学に取り組む真摯な姿勢を求めた。趣味は釣りで、生徒と共に釣り糸を垂れる事もあった。

安蔵 信二先生 社会情勢や道徳の話を交えた授業は、教科書からは学べない生きた教えだった。ディズニーのキャラクターから付いた愛称は「ダンボ」。剣道五段で男気に溢れる先生であった。

北嶋 國夫先生 レスリング部顧問も務めた。コミュニケーションの時間を可能な限り多く持ち、「何事を成すにも健康でなければならない」との信念で退職後は井川町教育長、県レスリング協会顧問を歴任した。

青池 晃先生 愛称は「スモールティーチャー」。教師が不足していた戦後の時代は専門の電気その他、理科・英語・体育も担当し、10年間科長も務めた。就職指導にあたって、生徒には「伝統校であることに

あぐらをかくな」と言い聞かせ、企業に自信を持って送り出した。

佐藤 温先生 名前の音読みから「オン先生」と呼ばれた。その名の通り、温厚さと面倒見の良さで慕われた。在校当時はサッカー部部長兼監督として指導し、科長も務めた。退任後は謡曲の「秋田計友会」会長を務めた。

五十嵐 一治先生 学校へのコンピューターの導入に力を注いだ。「工業立国日本」を背負う教え子をサポートした。科長も務め、指導は厳しかったが生徒からの信望は強かった。

櫻田 高庸先生 「人に迷惑をかけるな」がモットー。バレーボール部のコーチ、監督、部長を務め、インターハイにも幾度も出場。社会人として流されることなく頑張れと教え子を励ます。

加藤 寛先生 専門の電気理論についてはもちろん、人生についても理論的に説いた。空手部を指導。熱血の「カン先生」と呼ばれ親しまれた。謡曲を通じて礼儀作法を体得させたいとの考えから、「秋工謡会」を創設した。

加藤 稔先生 愛称は「電気くらげ」。硬式テニス部の顧問と監督を兼任し、5回の全県優勝を飾った。退任後、自然の植物を生かした庭園「賛地園」を造った他、野草の写真展を開くなど緑に接して日々を過ごした。

今回は昭和時代を支えた電気科の先生をご紹介します。多くの素晴らしい先生がいらっしゃったと思いますが、情報の都合上限られた内容となることをご了承ください。

当コーナーでは引き続き、卒業生の皆様からの“先生情報”を募集いたします。同窓会HPまでお寄せください。



空調、衛生、冷暖房設備設計・施工

Shinkou Giken

株式会社 新興技研設備

取締役会長 **三浦 清一**
(昭和41年機械科卒・柔道部OB会会長)

本社 秋田市下浜羽川字五郎池128番地2
TEL 018-893-3805 FAX 018-893-3705



冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工

人のそばに、夢のそばに。

山二施設工業株式会社

代表取締役社長 **阿部 公雄**
(昭和48年 機械科卒)

本社／〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 TEL018-823-8146
支店／横手 営業所／大曲・本荘・能代・潟上・男鹿
<http://www.yamani-s.co.jp>

支部活動

三菱マテリアル電子化成 金砂会 鎌田 功市 (S57年K科)



秋田市茨島地区工場の一面にある三菱マテリアル電子化成は「化学のチカラ」で、半導体製造装置部材、半導体プロセス材料、自動車用遮熱塗料など、先進技術を支える機能性材料をつくる会社です。

当金砂会の沿革は、1938年に東北肥料が創立され、金砂会が発足されました。当時は会員が多く、東北肥料の支部があったと聞いています。私は1988年に新秋田化成に入社し、金砂会に入会しましたが、当時は「I C会」という工業化学科卒だけの会も存在しており、諸先輩に色々とお世話になったことを懐かしく思います。

社名がその後、トーケムプロダクツ、㈱ジェムコ、そして2009年4月三菱マテリアル電子化成㈱に変

更になり、金砂会も諸先輩の熱意のお蔭で、脈々と受け継がれています。

一時期は会員数50名までに減少しましたが、令和3年の現在は77名です。定年退職で会員が減る一方、ここ数年は毎年秋工生4～5名の定期採用と数名が中途入社で、会員が増えて喜ばしいことです。就業定着率が高いので、働きやすい会社だと思います。

当金砂会は「会員相互の親睦を図り、秋工同窓会への参加を通じて母校の後援することを目的にする」の会則がありますが、昨今のコロナ禍の影響で総会、納涼会、忘年会が開催出来ず、残念に思いますが、コロナ禍が収束したら以前のように活動を再開します。今年の春に女性2名が幹事に加わり、総会や懇親会の参加率アップのアイデアを考えてOne Teamとなり繋げて行きます。

ポプラ会の歩み 土田 久美子 (S40年A科)



ポプラ会は、秋工女子第1期生である越渕綾先輩(S29K科)が発足。女子卒業生の絆を深め、親睦を図っております。「ポプラ」のネーミングは、旧校舎時代の工場棟と堰の間のポプラ並木に由来します。現代より

も働く女性が少ない時代、男子ばかりの秋工を卒業し、社会に出てバリバリにキャリアアップされている先輩や、主婦として、母として、または家庭と仕事との両立を図りながら活躍されている会員同士の交流は楽しく、それぞれの心の支えにもなっていると思います。独自の活動としては、各々の得意分野を発揮し、会員による手作り石けん教室、ネイルケア教室なども開催し、交流を深めております。

コロナの関係でこの2年間、活動出来ずにおりま

すが、例年、総会開催時には同窓会長をお迎えし、美味しい料理をかこみながらの懇親会など楽しいひとときを過ごしています。

これからも秋工同窓生であることに誇りを持ち、会の発展に務めてまいりたいと思います。皆様の参加を楽しみにお待ちしております。



安心・安全な災害に強いまちづくり

総合建設業



旭建設株式会社

代表取締役 渡辺 憲介

秋田市将軍野南四丁目8-25
TEL 018(845)1197(代)
FAX 018(845)2580



総合建設業／一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組

〒010-0013 秋田市南通築地8-10
TEL 018(834)5445(代) FAX 018(834)5437



小説「競歩王」のモデル小林快が現役を引退

小林快（H23年M科）は大館東中学校1年生から陸上競技を始め、秋田工業高校では長距離と競歩を両立していた。競歩では国体2位、全国高校駅伝大会では6区を走った。早稲田大学と箱根駅伝に憧れて早稲田大学に進学、大学では3年時に故障もあって競歩に専念することになる。

2016年全日本競歩高島大会50キロで初挑戦し初優勝、翌年の世界選手権に出場し世界の舞台で輝いた。新潟アルビレックスRCに所属、東京オリンピックを目指した。代表権は逃したがバックアップメンバーとして東京オリンピックに参加することができた。

大館市内小中学生からも期待の大きかった小林快、9月25日の「全日本実業団対抗選手権大会5000m 競歩」が現役最後のレースとなった。

競歩を題材にした小説「競歩王」のモデルにもなったウォーカーは、「自分としてもこれ以上なかったと胸を張れる取り組みをしてすることができました」と完全燃焼だった。また周囲のサポートにも「感謝してもしきれません、たくさんのサポートと協力し合う仲間たちがいたからこそ、実現できたことだと痛感しています。これからは陸上競技に携わって参りたいと思います」とコメントした。



リオ五輪出場の佐々木悟が亜細亜大学コーチに就任

佐々木悟（H16年E科卒）は大仙市南外中学校から秋田工業高校、大東文化大学、旭化成、亜細亜大学コーチと長距離界を歩んでいる。

秋田工業高校時代は故障との闘いもあった。全国高校駅伝では2年と3年に留学生が多く走る3区に出場。区間7位と活躍、チームとしては15位だった。

大東文化大学で出場した箱根駅伝大会では1年から3年まで山登り5区を走った。箱根駅伝最後の4年は2区を走った。

長距離界では名門の旭化成に就職、2014年のびわ湖毎日マラソンでは日本人トップの2位、2015年福岡国際マラソンでは一般参加ながら日本人最高順位の3位に入り、2016年30歳でリオデジャネイロオリンピックに選出された。リオデジャネイロオリンピックでは、暑さとの闘いの中日本人では最高位の16位と健闘した。昨年現役引退を表明、亜細亜大学コーチに就任することになった。就任記者会見では陸上競技界のスーパースターのビックニュースとあり、マスコミ7社が駆け付けた。



商業施設施工・オーダー家具
木製建具製作

代表取締役 佐藤 広幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282



代表取締役 吉田 谷 昭仁

(昭和48年建築科卒)

〒010-0951

秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F
TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

秋田東北商事株



諦めないで続けていくこと

斉藤 寛太 (H23年C科)

私は土木科卒業と同時に入社し10年が経ちました。「メーカーとユーザーの良き仲人役として信頼と技術で地域社会に貢献する」という経営理念の基、今年で創業66年を迎え、多くの秋工出身者が在籍しています。私は水道機材部に所属し、県内の浄水場をはじめとする各種水処理施設に係る点検から工事まで一貫したサービスを提供しています。私たちが生活するうえで欠かせない水に関する施設を守っているという責任感がモチベーションとなり、やりがいを感じながら業務に励んでいます。

初めは用語や工具、施工管理が分からず、一人で作業出来るようになるまで時間が掛かりました。そんな中、在学中に学んだCADの作図、読み取りや土木関係の基礎知識があったおかげで乗り越えられた場面がありました。また、小学校から続けている野球を高校では硬式野球部として仲間と共に厳しい練習を乗り越えてきました。その学んだ知識や忍耐力、数多くの土木や水道工事の現場を経験し習得したスキルを生かして2級土木施工管理技士を取得することが出来ました。次は1級土木施工管理技士に挑戦します。

在校生の皆さん、今学んでいることが今後どのような形で役立つかわからないと思います。秋工で専門的な知識を学べる環境はとても貴重な経験です。広い視野で常に学ぶ姿勢を忘れず、そして働いていく中で必ず苦労や困難に直面することがありますが、上司や同僚、学生時代の友人に相談し助言を頂き、諦めないで続けていくことで必ず道は開けます！



伊藤工業株



建設業界の一員として

大島 璃来 (H29年A科)

建物を建設するにあたって素晴らしいものを作ろう、喜んでもらいたいという気持ちに男女の差はないと思います。ですが、職人さんや周りの人達からよく言われることは「女の子?」、「なんでこの仕事を選んだの?」、「大丈夫?」などです。実際に世間や昔からのイメージとして建設業は男の仕事、きつい・汚い・危険、いわゆる「3K」という言葉が思い浮かび、「普通」の「女性」という言葉からはかけ離れているのかもしれませんが。

そんな建設業に興味を持ったきっかけは、小学生の頃、自分の家を建ててもらっていた現場で男性に交じって女性が仕事をしていて、働いている姿が輝いていてかっこいいなと思ったからです。単純な理由ですが将来を悩んでいた私にとってはとても大きな一歩でした。どんなきっかけでも、より多くの人たちに建築に興味を持ってもらい、「3K」のように辛いだけじゃない建築の魅力に気づいてくれる人が増えればいいなと思います。女性だけでなく、男性にも女性だってたくさん活躍できる業界だということを知ってもらうことで世界は変わると思います。建設業における女性の入職促進、就労継続というのは長年の課題で、時間はかかると思いますが、少しずつでも建設業で働く女性に対して周囲のイメージを変え、女性が働きやすい環境を整えていくことに少しでも役に立てればと考えています。女性が働きやすい、働き続けることができる、そんな未来が訪れることを建設業界の一員として願っています。



環境資材・水道機材・建設資材



秋田東北商事株式会社
Akita Tohoku Sogyo Co., Ltd.

代表取締役社長 工藤 大吾(平成7年 電気科卒)

取締役 目黒 晃久(昭和56年 電気科卒)

奈良 潤児(昭和59年 電気科卒) 三浦 博朗(平成12年 土木科卒)

斉藤 寛太(平成23年 土木科卒) 松本 陵雅(平成29年 工業化学科卒)

【本社】

〒010-0061 秋田市卸町4丁目8-9
TEL. 018-863-3611代 FAX. 018-863-3602

【湯上営業所】

〒010-0101 湯上市天王字追分西24-26
TEL. 018-838-0562 FAX. 018-838-0563

総合建設業



伊藤工業株式会社

代表取締役社長

伊藤

満 (C.54卒)



本社認証取得

本社 〒010-1221

秋田市雄和平沢字舟津田78-1

TEL 018-886-2135

FAX 018-886-2749

E-mail: info@ito-kogyo.jp

URL http://www.ito-kogyo.jp/

OBの活躍

(株)トクミツ建築企画

● 代表挨拶

弊社は創業当初から「施工図」の作成をメインとしながら、設計・工事管理まで幅広く手掛けている総合建築サービス会社です。秋田に居ながら全国クラスの施工図や最新設備のBIMソフトを扱った業務にも挑戦できます。図面が好き、CADが好き、そして建築が好きな方と一緒に働けることを期待しています！
(徳光慎太郎)

● 業務内容

施工図では、お客様から頂いた設計図を基に、詳細に納まりを考え、建設作業員の方達が見て仕事が出来する図面を作成しています。最新の2D、3DのCADを使用して多岐にわたる図面を描いていきます。
(熊谷天志)

工事管理では、県や市の役所と民間のお客様から新築や改修の依頼を頂き、各ニーズに合った工事プランを提案しています。また、品質、工程、安全に配慮しながら丁寧な管理業務を行っています。
(三浦 峻)

● 会社紹介

設計・工事監理・施工図・現場派遣等の業務を行っています。CADが好きな人、図面を書くのが好きな人、現場で力を発揮したい人、建物が好きな人、お待ちしております！
(江畑梢子)

● 在校生へのメッセージ

学校で学んだ知識・礼儀作法などは、社会に出た時に必ず自分の自信に繋がります。コロナ化で様々な制限もありますが、その中でも今できる事を大切に、学生生活を楽しんでください！
(笹村 舞)

授業や実習で得た知識を活かし、建築を幅広く学べる職場です。学校での学習以外にも、インターシップや現場見学で得たことは仕事で大いに役立ちます。ぜひ日々の学校生活を大切にしてください！
(虻川莉々加)



(有)桑原電設

秋工生らしく

桑原 栄治 (S50年E科)



私、昭和50年電気科卒業の桑原栄治と申します。

個人で始めた電気工事業も今は10人ほどの会社になりました。縁あってか秋工OBが私を含め6人在籍しております。

息子2人も秋田工業ラグビー部にお世話になり、おかげもありましてPTA会長などの重職に携わりました。その後恥ずかしながら、同窓会副会長・ラグビー後援会副会長を務めさせていただいています。

秋田工業を卒業して46年、このコロナ禍で現在の秋田工業は伝統の応援歌練習もままならず応援歌を知らない在校生もいると聞きます。学校評議員も務めており、狭き校門前では自転車事故が絶えない様です。今年8月に仕事の縁もあり校門前の電柱3本に注意喚起のために「最徐行」・秋工の校訓である「質実剛健」・そして保戸野金砂町に育てられた「金砂健児」を入れて広告を出しました。これらを見て事故を無くし、少しでも秋工生としての意識をもってもらえたらと思います。



建築施工図・設計業務・工事管理

株式会社 トクミツ建築企画

取締役会長 徳 光 富 久
(昭47. 建築科卒)

代表取締役 徳 光 慎太郎
(平14. 機械科卒)

〒010-0973 秋田市八橋本町六丁目11-14

TEL: 018-824-1868 tokumitu@mail.plala.or.jp

FAX: 018-824-1898 https://www.tokumitsu-arch.co.jp

D-KUWAHARA 設計 施工 電気設備工事

有限会社 桑原電設

代表取締役 桑 原 栄 治 (E.50卒)

〒011-0945 秋田市土崎港西3丁目5-15
TEL (018) 857-0284
FAX (018) 857-3983

(株)北勢工業



技は商いなり

仙北谷 聡 (H4年M科)

私は平成4年に機械科を卒業し、北勢工業へ入社し30年が経ちました。現在、取締役参事として、会計や営業にたずわっております。よき同僚、上司に恵まれ健やかに職務に精勤できておる現在です。弊社は、建築設備工事・水道設備工事・プラント設備工事・リフォーム工事と幅広くお客様に愛される、信頼される会社として活動しております。

また、弊社の代表取締役社長・太田博之も昭和56年工業化学科卒業で、金砂健児の心意気を持ち会社の司令塔として、わが社を引っ張っていらっています。また、中堅クラス・若手にも卒業生がおり、現場の最前線で頑張っています。

同窓会活動としましては、秋田市南部地区金砂会の事務局をおおせつかっており、会員114名（令和3年現在）の大所帯を、顧問であります昭和50年定時制機械科卒業の富樫博之さん、会長を昭和33年工業化学科卒業の佐々木文勝さんが努めております。昨年はコロナ渦もあり、総会は開催できませんでした。日頃からの活動で卒業生同士の絆はより一層深まっているところであります。卒業生の皆さん、また、在校生の皆さんも秋田工業高校の誇りを通じ、仕事に、私生活に有意義に母校の愛校精神を生かして行きましょう。必ずや、自身の経験と将来のためになることを、卒業生のわたくし自身が感じております。皆さまも金砂健児を胸張って頑張ってください！！



(株)三木設計事務所



わたしの仕事

加藤 夢菜 (H28年A科)

私は2016年に建築科を卒業して地元企業の株式会社三木設計事務所という「水コンサルタント」に入社し、今年で6年目になりました。

小学生時代に浄水場や配水場の社会科見学に行っていたことがある方は少なくないのではないのでしょうか。水ってどうやってできるの？ 使った水はどこに行くの？ 水に関するたくさんの「なんで？」に職員の皆さんは丁寧に回答してくださったと思います。私たちの仕事は、上水道・下水道に関する専門知識を持ち、培った経験を活かして安全な水の供給を考える仕事です。

入社してから今までの5年間で学んだことはたくさんありますが、分からないこともまだまだたくさんあり、上司に教えてもらいながら毎日業務に取り組んでいます。学んだ中で特によく覚えていることは、疑問を自分ひとりの力で解決できるようになるためには、学んだことをそのまま覚えるのではなく、どうしてそうなったのかの理由を考え「根拠を自分の口で示せるようにする」ということです。在校生の皆さんの就職先は工業系だけでなく様々な職種になると思います。どのような職種を選んでも初めはわからないことが溢れています。先輩社員に教わったことは丸々暗記するのではなく、どうしてそうなるのかしっかりと自分の頭で理解した上で、後々に応用して活かせるように吸収して欲しいと思います。

私たちの生活や社会経済活動に欠かせないライフラインである「水」を安全においしく皆様の家庭にお届けし、汚れた水を清浄にして自然に返す、このような「水コンサルタント」の仕事これからも続けていきたいと思っています。



給排水・空調、水処理プラント、上下水道工事



株式会社 北勢工業

代表取締役 太田 博之 (昭56 工業化学科卒)

取締役参事 仙北谷 聡 (平4 機械科卒)

秋田市仁井田本町5-1-62
TEL: 018(839)6516 FAX: 018(839)6513
http://www.hokusei-kogyo.com

(公社)全国上下水道コンサルタント協会会員
(公社)日本水道協会賛助会員4級



豊かな環境づくりのパートナー

株式会社 三木設計事務所

代表取締役 草皆 次夫 (昭和51年土木科卒)
技術士 (上下水道/総合技術監理部門)

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL018-862-7331(代)
URL http://www.mikisekkei.co.jp FAX018-823-7508

南通行政書士事務所



チャレンジ

松本 和博（H20年Z科）

初めまして、行政書士の松本和博と申します。諸先輩方とこのような紙面に掲載していただける機会をいただけたことに感謝申し上げます。

私は秋田工業高校材料技術科を卒業後、進学を経て、岐阜県の石灰メーカーへ就職しました。就職した先では、商品開発営業として勤務し、2016年に退職。現在は、行政書士として金属加工メーカーを中心に国の施策である「ものづくり補助金」など、北は青森、南は沖縄の企業まで累計200社を支援、2億円以上の資金調達に取り組んできました。私の仕事は文系の方が多い業種ですが、秋田工業で学んだ経験を基礎に「工業分野」＋「行政書士」という強みを活かしたことで秋田県以外からも多くのご依頼をいただいております。プライベートでは家族の闘病、私自身の結婚、12月には男の子が生まれるため、慌ただしい毎日を過ごしています。

最後に、在校生の皆様へのメッセージとしては、高校在学中は「自分が何に向いているのか」を模索する絶好の期間です。自分の不向きなことに悩むよりも、家族や先生、友人の意見を参考に得意なことや強みを活かしたことにチャレンジして欲しいと思います。

また、開業当初から様々な励ましとサポートを賜りました、秋田工業卒の社会保険労務士である本庄忠先生（S45年M科）、税理士の尾形昂先生（H16年M科）には深く御礼申し上げます。お二人を含む諸先輩方からも、引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



秋田県庁内にパートナー企業と融資、補助金など資金調達に関する相談オフィスを立ち上げ、一層の中小企業支援に取り組んでいます。

南通行政書士事務所

行政書士 松本 和博

（平成20年材料技術科卒）

〒010-0011 秋田県秋田市南通亀の町10-38
TEL 018-807-3187
FAX 018-811-1510

NEWS

国土交通省／建設産業人材確保・育成推進協議会 主催
令和3年度「私たちの主張」作文コンクール

優秀賞おめでとう！



「女性の働き方」

伊藤工業株式会社

おしま りら
大島 璃来 さん

（H29年A科）

建設産業で働く方々の熱い思いを伝えていただくとともに建設産業についての理解を深め、関心を高めていただくための作文コンクールです。建設業振興基金のホームページより、入賞作品をご覧ください。



おかげ様で40周年

■総合建設業

— 信頼で夢をカタチに —



株式会社 シブヤ建設工業

代表取締役 渋谷 守寿 (C.H6卒)

秋田市外旭川字三後田 266-1
TEL.018-868-0655 FAX.018-868-0659
URL.http://www.sibuya-k.co.jp

○各種骨材採取・販売 ○土木工事一式 ○産業廃棄物収集運搬



株式会社 ハンエイ

代表取締役 三浦 栄春
(C.49卒)

〒010-1617 秋田市新屋松美ガ丘東町6-21
TEL 018-862-2243 FAX 018-862-9643

4 部会だより

建築部会

金砂クラブ建築部会では新規入会会員を募集しております。以下の要件に該当する方で、入会をご希望の方は事務局までご連絡下さい。

- ・秋田工業高等学校卒業者（卒業科不問）
- ・秋田県内で建築関連の業務に従事している方
- ・会員 1 名以上の推薦を得られる方

<事務局> (株) トクミツ建築企画 内
018-824-1868



電気部会

金砂クラブ電気部会では新規入会会員を募集しております。以下の要件に該当する方で、入会をご希望の方は事務局までご連絡下さい。

- ・秋田工業高等学校卒業者（卒業科不問）
- ・秋田県内で電気関連の業務に従事されている方

<事務局> (株) 熊谷電気 内
018-834-3315



設備部会

金砂クラブ設備部会では新規入会会員を募集しております。以下の要件に該当する方で、入会をご希望の方は事務局までご連絡下さい。

- ・秋田工業高等学校卒業者（卒業科不問）
- ・秋田県内で設備関連の業務に従事している方

<事務局> 日管設備工業(株) 内
018-865-3383



金砂エスピック

金砂エスピックは、秋田県内での建設関連業務に携わる秋田工業高校OB技術者としての資質向上を目指すとともに、広く地域社会への貢献と、会員相互の親睦と融和を図ることを目的として設立されました。設立趣意書を基に会員相互の資質向上に努めており、広く会員を募集しております。

名称：金砂 S P C C (エスピック)
S = サーベイ (測量) p = プランニング (設計)
C = コンペンセーション (補償)
C = コンサルタント、クラブ

<担当> (株) 水建技術 宇佐見昭一
018-829-2131



用地補償コンサルタント・一級建築士事務所

株式会社 ソルコン

代表取締役会長 鎌田 豊 (G.55卒)
代表取締役社長 高橋 徹 (A.57卒)

本社 / 〒011-0945 秋田県秋田市土崎港西三丁目8番12号
TEL 018-893-3134 (代) FAX 018-857-3311
URL <https://sol-com.jp/>



日管設備工業株式会社

専務取締役 工藤 健悟
(M科H6年卒 ラグビー部OB)

常務取締役 工藤 卓
(M科H9年卒 ラグビー部OB)

〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈7-6
TEL 018-865-3383 FAX 018-865-3384

総合建設業
ISO 9001・14001 認証取得



株式会社 佐々木組

取締役社長 石塚 英公 (C.58卒)

本社 / 秋田市南通みその町4番73号
TEL (018) 832-2396 FAX (018) 832-7811
E-mail: sasasol@ninus.ocn.ne.jp
南支店 / 大仙市大曲栄町6番26号
TEL (0187) 63-3269 FAX (0187) 63-3935
E-mail: osm@alto.ocn.ne.jp

労働・社会保険諸手続 就業規則作成
人事・労務管理 労働トラブル相談



本庄忠社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 本庄 忠 (昭45機卒)

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396
<http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/>
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp



夢をかなえるために サントリーサンゴリアス 加藤 広人 君 (H26年 M科)

2021年、ジャパンラグビートップリーグのサントリーサンゴリアス所属であった加藤広人君が、国指定の難病である潰瘍性大腸炎のため現役を引退した。

母の勧めもあり小学校2年生で金足西少年ラグビースクールへ、その後秋田北中、秋田工業高校、早稲田大学と進学し、早稲田大学ラグビー蹴球部の第100代目主将を務めた。高校時代は高校日本代表に選出、その後U-20日本代表、ジュニアジャパンと各年代で代表に選ばれるも、2018年に加入したサントリーサンゴリアスでの出場は3期の在籍中、1年目の1試合だけだった。※2018年10月20日対日野レッドドルフィンズ戦の後半に途中交代出場

その後、病気が発症してから裏方の仕事をこなしながら、復帰を目指しトレーニングを続けたが再発。ラグビー人生でなく、これからの自分の人生を考えての決断だった。在籍期間3年、あまりにも早すぎる引退に惜しまれる声が多い。

小学校の時、加藤君が卒業文集に将来の夢を二つ書いた。一つ目は、高校ラグビーで花園へ行く事。二つ目は、サントリーに入団して日本代表になること。最後の日本代表への夢以外は叶えたが、今後はラグビーが繋いでくれた縁を糧に後進への指導など、ラグビーへの恩返しも考えている。

次なるステージの人生に向かって、自らのモットーである「尽力」を武器に加藤君は歩き出す。



U20に選ばれた際に高校の同期3人と。
左から加藤広人君、佐々木凜平君、三浦昌悟君。

親子二代でラグビー人生を歩む、女子ラグビー選手奮闘

現在、山梨学院大学3年生の安東菜桜^{な お} (H31年M科) さんが、関東大学リーグ戦2部の同大学ラグビー部で唯一の女子部員として活躍しています。東芝の女子ラグビーチーム「Brave Louve (ブレイブ・ルーヴ)」にも所属し活躍しています。父は秋田工業高校と明治大学で全国の頂点を極めた文明さん (S60年E科)。父の影響でラグビーに興味を抱き、小学5年生で秋田ノーザンブレッツの女子チームである「プレアデス」に入団しました。

秋田工業高校に進学してからは、男子選手に交じり練習に励み、全国U18女子セブンズ大会やコベルコカップに東北選抜メンバーとして出場しました。ポジションは主にスクラムハーフ。高校3年時のU18の試合では2トライを決める活躍を見せました。

現在の主なポジションは15人制ではフランカー、7人制ではスタンドオフ。コロナ禍の中で制約された中、双方の練習に参加してタックルやフィットネスなどに重点的に取り組み、体力作りに励んできました。一昨年5月には東芝のチームでデビューを果たし、各地を転戦しています。大学では教員免許の取得を目指す一方で、卒業後もプレーを続けたいという安東さんの今後の飛躍に期待します。



澤木 萬國 特許事務所

所長弁理士 澤木 誠 一

(昭26電気科卒/東京秋工会名誉会長)

弁理士 澤木 紀 一

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目18番11号
ル・グラシエルBLDG. 16 4F
TEL:03-3501-0937(代) FAX:03-3595-0059
E-mail:sawaki.pat@mbd.nifty.com

秋田県知事許可(般-3)第82126号
産業廃棄物収集・運搬(秋田県/第00605288001号)
土木・はつり・重機工事、外構工事、除排雪作業



営業エリア：秋田県内・岩手・青森県内

株式会社 ナ ガ タ

代表取締役社長 永 田 勲

〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈 360-2
TEL 018-827-5475 FAX 018-827-5476

事務局だより

令和2年度 会務報告

令和2年度 秋工同窓会本部事業一覧

期 日	事 業 名	場 所	期 日	事 業 名	場 所
4月15日(水)	会長副会長会議	同窓会事務局	11月20日(金)	同窓会誌 第55号発行	同窓会事務局
9月8日(火)	第1回広報委員会	同窓会館会議室	3月1日(月)	同窓会長賞授与式、同窓会入会式	母校体育館
10月8日(木)	第2回広報委員会	同窓会館会議室	3月31日(水)	企画委員会	同窓会館会議室
11月5日(木)	第3回広報委員会	同窓会館会議室			

令和2年度 一般会計決算書

収入総額 6,972,598	支出総額 5,046,257	差引残高 1,926,341
----------------	----------------	----------------

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会 費	4,134,000	3,890,916	△ 243,084	
1. 在校生会費	1,134,000	1,121,400	△ 12,600	生徒 12 ヶ月分
2. 同窓生会費	3,000,000	2,769,516	△ 230,484	
繰越金	1,081,682	1,081,682		前年度繰越金
繰入金	1,000,000	2,000,000	1,000,000	特別会計より
広告賛助金	600,000	0	△ 600,000	
雑収入	318	0	△ 318	
合 計	6,816,000	6,972,598	156,598	

令和2年度 特別会計決算書

収入総額 5,048,688	支出総額 2,000,000	差引残高 3,048,688
----------------	----------------	----------------

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰越金	3,048,664	3,048,664		
収 入	800,000	2,000,000	1,200,000	
1. 繰入金	800,000	2,000,000	1,200,000	一般会計より
雑収入	36	24	△ 12	預金利息
合 計	3,848,700	5,048,688	1,199,988	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
雑 費	0	0	0	
繰出金	1,000,000	2,000,000	1,000,000	一般会計へ
合 計	1,000,000	2,000,000	1,000,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会議費	300,000	154,000	△ 146,000	
1. 総 会 費	200,000	154,000	△ 46,000	同窓会総会中止広告
2. 役員会議費	100,000	0	△ 100,000	
事務費	1,826,000	953,396	△ 872,604	
1. 事務手当	1,176,000	766,000	△ 410,000	事務員手当等
2. 事務諸費	50,000	41,158	△ 8,842	事務用備品等
3. 印 刷 費	20,000	13,200	△ 6,800	同窓会封筒印刷代
4. 通 信 費	200,000	121,117	△ 78,883	電話・FAX・郵送代
5. 旅 費	300,000	0	△ 300,000	
6. 光 熱 費	50,000	0	△ 50,000	
7. 消耗品費	30,000	11,921	△ 18,079	事務局用消耗品
事業費	3,650,000	1,863,531	△ 1,786,469	
1. 会報発行費	3,100,000	1,723,545	△ 1,376,455	会報印刷代、封筒代
2. 慶 弔 費	100,000	0	△ 100,000	
3. 支部祝金	200,000	8,316	△ 191,684	支部連絡送付代
4. 新会員歓迎費	100,000	85,470	△ 14,530	新会員への会員章代
5. 褒 賞 費	100,000	46,200	△ 53,800	同窓会長賞
6. 同窓会ブース準備費	50,000	0	△ 50,000	
雑 費	140,000	75,330	△ 64,670	高校野球協賛広告代、秋工マスク代
退職金積立金	100,000	0	△ 100,000	
特別会計繰出金	800,000	2,000,000	1,200,000	特別会計へ
合 計	6,816,000	5,046,257	1,769,743	



有限会社 松本業務店

代表取締役 松本 善和

(昭和59年土木科卒)

〒010-0044 秋田市横森1丁目17番44号
TEL 018-835-5333 FAX 018-835-2129
URL <http://www.gyoumu10.com/>

左官工事のことなら何でもお気軽にご相談ください。

土木建設資材・機械販売



斉 勇 株式会社

代表取締役 斉 藤 哲 (S53年卒)

秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41
TEL 018-839-7111 (代)

全 県 総 体

ラグビー	優勝		
バドミントン	男子ダブルス	2位	熊谷拓人・厨川陽哉
空手道	男子団体組手	優勝	
	男子個人形	優勝	黒川朝陽
	男子個人組手	優勝	渡邊魅斗
	女子団体組手	2位	
	女子個人組手	2位	伊藤朱里
陸上競技	男子トラック総合	優勝	
	男子 800m	優勝	大野聖登
	男子 1500m	優勝	大野聖登
	男子 5000m	優勝	佐藤宏亮
	男子 5000m	2位	藤本駿世
	女子 1500m	2位	伊藤愛夏
体操	男子団体総合	2位	
	男子個人総合	2位	中泉 匠
	男子種目別あん馬	2位	戸津碩佑
	男子種目別跳馬	2位	中泉 匠
	男子種目別平行棒	2位	戸津碩佑
	女子団体総合	優勝	
	女子個人総合	優勝	加藤凜華
		2位	菊地愛華
	女子種目別跳馬	優勝	加藤凜華
		2位	菊地愛華
	女子種目別段違い平行棒	優勝	菊地愛華
		2位	加藤凜華
	女子種目別平均台	優勝	菊地愛華
		2位	加藤凜華
	女子種目別ゆか	優勝	加藤凜華
		2位	菊地愛華
ボクシング	ライト級	優勝	渡部有偉
柔道	男子団体	優勝	
	男子 73kg 級	優勝	山田翔瑛
	男子 73kg 級	2位	渡部悠輝
	男子 81kg 級	優勝	今野健太郎
	男子 90kg 級	2位	北山 龍
	男子 100kg 級	2位	村田貴琉
水泳	女子 400m 個人メドレー	優勝	佐良土陽子
	女子 200m 個人メドレー	2位	佐良土陽子

県民体育大会

陸上競技	男子 800m	優勝	大野聖登 ※大会新
	男子 1500m	優勝	佐藤宏亮
	男子 5000m	2位	佐藤宏亮
	少年男子 B 3000m	優勝	田中佑空
	少年女子 B 800m	2位	伊藤愛夏
バレーボール	国体ビーチバレー県予選	優勝	佐藤亜月・松田嘉斗
体操	男子種目別平行棒	優勝	戸津碩佑
	女子個人総合	優勝	加藤凜華
	女子種目別平均台	優勝	菊地愛華
柔道	少年男子 60kg 級	2位	佐藤 颯
	少年男子 73kg 級	2位	山田翔瑛
	少年男子 90kg 級	優勝	今野健太郎
	少年男子 100kg 級	優勝	村田貴琉
	少年男子無差別級	2位	藤原珠樹哉

東北高等学校選手権大会

陸上競技	男子 800m	優勝	大野聖登
	男子 1500m	2位	大野聖登

全国高校選抜大会

柔道	第43回全国高等学校柔道選手権大会		
	男子 81kg 級	5位	今野健太郎
ラグビー	第22回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会	出場	
空手道	第40回全国高等学校空手道選抜大会	出場	

インターハイ

陸上競技	男子 800m	4位	大野聖登
	男子 1500m	5位	大野聖登

柔道	男子団体出場		
	男子 73kg 級	出場	山田翔瑛
	男子 81kg 級	5位	今野健太郎
空手道	男子団体組手	出場	
	男子個人組手	出場	渡邊魅斗
	男子個人形	出場	黒川朝陽
	女子個人組手	出場	伊藤朱里
体操	女子団体	出場	
	男子個人	出場	中泉 匠、戸津碩佑
バドミントン	男子ダブルス	出場	熊谷拓人・厨川陽哉
ボクシング	ライト級	出場	渡部有偉

第66回秋田県高等学校軟式野球春季大会

軟式野球	2位		
------	----	--	--

全県新人大会

陸上競技	男子総合、男子トラック総合	優勝	
	男子 400m	優勝	大野聖登
	男子 800m	優勝	大野聖登 ※大会新
	男子 1500m	優勝	池田優也
	男子 5000m	優勝	藤本駿世
		2位	小松 聖
水泳	男子 100m バタフライ	優勝	多田 諒
	男子 200m バタフライ	2位	多田 諒
体操	男子団体総合	優勝	
	男子個人総合	2位	戸津碩佑
	男子種目別ゆか	2位	戸津碩佑
	男子種目別あん馬	優勝	戸津碩佑
	男子種目別つり輪	2位	戸津碩佑
	男子種目別跳馬	2位	戸津碩佑
	男子種目別平行棒	2位	戸津碩佑
	男子種目別鉄棒	2位	戸津碩佑
	女子個人総合	優勝	加藤凜華
		2位	畑澤華瑠
	女子種目別跳馬	優勝	加藤凜華
		2位	畑澤華瑠
	女子種目別段違い平行棒	優勝	加藤凜華
		2位	畑澤華瑠
	女子種目別平均台	優勝	加藤凜華
		2位	畑澤華瑠
	女子種目別ゆか	優勝	加藤凜華
		2位	畑澤華瑠

第72回全国高等学校駅伝競走秋田県予選大会

陸上競技	優勝		
------	----	--	--

第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会秋田県予選会

ラグビー	優勝		
------	----	--	--

第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会秋田県予選

バレーボール	2位		
--------	----	--	--

全日本吹奏楽コンクール第63回秋田県中央地区大会

吹奏楽	小編成の部	金賞	
-----	-------	----	--

全日本吹奏楽コンクール第63回秋田県大会

吹奏楽	高等学校小編成の部	銀賞	
-----	-----------	----	--

第14回MEV Rミニ電気自動車レース

レーシング	優勝	秋工レーシング I	
-------	----	-----------	--

第15回秋田県高校生エコカーレース競技大会

レーシング	優勝	秋工レーシング I	
-------	----	-----------	--

2021 ワールドエコノムーブ

レーシング	ジュニアクラス	優勝	
-------	---------	----	--

ものづくりコンテスト県大会

旋盤作業部門	1位	小玉一晟（東北大会出場）	
木材加工部門	1位	小松 翠（東北大会出場）	
	2位	佐々木愛	
化学分析部門	1位	千葉瑚都（東北大会出場）	
	2位	畠山琉菜（東北大会出場）	

ものづくりコンテスト東北大会

化学分析部門	1位	千葉瑚都	
--------	----	------	--

骨組一般販売・配達 除排雪工事 産業廃棄物収集運搬

ダンプ屋マサキ建材株式会社

代表取締役 佐藤 正樹
(G.56 卒)

〒010-0116 秋田市金足小泉字潟向112-11
TEL 018-873-5204 FAX 018-873-7959

通信／電気／映像／TV共聴／光ケーブル／LAN工事の設計・施工・保守

株式会社 みちのくテレコム

東北電力(株)・東北電力ネットワーク(株)登録

代表取締役 高屋 弘志 (K.42 卒)

本社	〒010-0063	秋田市牛島西一丁目4-5	TEL (018) 831-3030
盛岡営業所	〒020-0811	盛岡市川目町20-31	TEL (019) 654-5655
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院二丁目1-11	TEL (022) 265-5520

三和プレシージャ仙台ビル3階

舗装・自然石アート舗装・土木工事
産業廃棄物中間処理業・産業廃棄物収集運搬業・再生骨材各種販売



株式会社 浜田建設

代表取締役 相原 博元

〒010-1654 秋田市浜田字長坂20番地
TEL (018) 828-9082 FAX (018) 828-4830

有限会社 村田弘建築設計事務所

代表取締役 村田 良太

〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号
TEL 018-823-4345 FAX 018-823-4328
<https://www.mrt-arch.co.jp/>

THE CREATE ACP

様々なコミュニケーションを
クリエイイトする

Akita Chuoh Printing



秋田中央印刷株式会社

www.a-c-p.jp

〒010-1612 秋田県秋田市新屋敷町6番43号 Tel.018-823-7577 Fax.018-862-4459



創業70年。
100年愛される会社を目指します。



株式会社 東海林印刷

代表取締役 東海林正博 (K46卒)

〒010-0021
秋田市槇山登町7-51
TEL:018-835-2959 (代)
FAX:018-835-0722

～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円 ※コンビニでも支払いできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙をお願いします。
(手数料無料) ※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

～同窓会会員への不審電話について～

同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌(同窓会誌)でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意願います。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

【編 | 集 | 後 | 記】 (工藤 大吾 H7E科)



今年度より、様々なご縁により秋工同窓会の広報委員会に所属させて頂きました。誠に光栄であると共に重責を担う事への不安もありますが、何卒宜しくお願い致します。

久しぶりに母校を訪ねて新校舎を目にしました。私が入った頃の面影はありませんが、時代に合った素晴らしい校舎だと思いました。秋工同窓会の活動も時代に合った形で変化をして続けている事と思います。今回の同窓会誌にも新たな取り組みがあります。卒業生の皆様、楽しくご拝読頂ければ幸いです。

**宛先不明で返送される会報が多数あります。
住所変更がありましたらお知らせください。**

《広報委員会》

担当副会長：徳光富久 昭47A・西館信立 昭50M
委員長：鈴木信裕 昭56K
副委員長：今野洋子 昭62K
委員：熊地春悦 昭37M・山平鈴男 昭43K・下総 大 昭51E
小玉俊男 昭55M・太田博之 昭56K・堀井雅弘 昭56K
工藤大吾 平7E
須藤佳子(財政) 昭62K・澤田裕子(企画) 昭62K
佐藤真由子(企画) 平2A

駅伝

秋工駅伝チーム、全国高校駅伝大会
9年連続27回目の出場

10月24日大潟村ソーラーカースポーツラインで、全国高校駅伝大会秋田県予選が開催された。1区10000m佐藤宏亮3年生、スタート直後から先頭で走り続けた。タイムは29分52秒、2区は3000m大野聖登2年生8分08秒これまでの最高記録でもある。新人戦では400m、800m、1500mまで優勝、今年のインターハイでは800m4位入賞、42年ぶり秋田県高校新記録を更新した。3区8107.5m藤本駿世2年生、5000m新人戦で優勝する走力で24分35秒、4区8000m小松聖2年生新人戦では5000m2位の走力で24分26秒、後続をさらに離れた。5区3000m佐藤祥樹3年生9分11秒、中長距離選手としての走力を発揮した。6区5000m細川優3年生14分45秒、好タイムで7区アンカー5000m金澤悠陽2年生にタスキを渡した。金澤悠陽は、15分24秒、2位の花輪高校を約12分の大差で9年連続27回目の全国大会出場を決めた。

全国駅伝大会は12月26日12時30分に京都西京極陸上競技場をスタートする。



吹奏楽

吹奏楽部活動報告

吹奏楽部顧問 野上 浩

第50回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2大会連続でビデオ審査会となり、高等学校の部には12校が参加。大会結果としては金賞を受賞したものの、上位3校に入ることができず、2年連続での全国大会への推薦はいただけませんでした。実演での全国大会が予定されており、観客の前で演奏演技をする構成で、楽しんでいただけるような演出も盛り込んでいただけに大変残念な結果となりました。

本校は20名での出場でしたが、他校もコロナ禍の影響か、人数を減らしている様子でした。動画での審査のため取り直しは可能ではあるものの、当然ながら編集はできず、持ち時間いっぱい完璧な仕上がりとはいきませんでした。現状での力は発揮することができたと感じています。

今後は部員個々のスキルアップや体力向上、自主的に取り組む練習内容などと課題は少なくありませんが、高みを目指していきたいと考えています。皆様より多くのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



ラグビー

秋工ラグビー部2年連続
69回目の花園出場

第101回全国高校ラグビー秋田県予選決勝が10月31日、秋田市のあきぎんスタジアムで行われ、秋田工業高校が秋田中央高校に48-0（前半27-0 後半21-0）で圧勝して2年連続60度目の優勝を果たし、通算69度目（全国最多）の花園出場を決めました。

秋田工業高校はグラウンドを広く使い、相手の重量FWと互角以上に渡り合って好機に繋げ、ボールの供給を受けたBKが縦横無尽に走りました。テンポよく攻撃を継続する理想的な展開ラグビーで秋田中央の防御網を突破し、8トライを積み上げました。

第101回全国高校ラグビー大会は12月27日、東大阪市の花園ラグビー場で開幕します。



柔道

3年連続9回目の全国高等学校柔道選手権大会出場、
3年連続10回目の全国高等学校総体大会インターハイ出場を目指して！

第44回全国高等学校柔道選手権大会秋田県予選が11月27日（土）、28日（日）に秋田県立武道館で行われます。現在柔道部は、令和4年3月20日（日）21日（月）に日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会に3年連続9回目の出場と、来年度のインターハイ3年連続10回目の出場を目指しております。近年は、皆様のご声援のおかげで、東北大会男子団体優勝2回、インターハイ、全国高等学校柔道選手権大会においては男子団体全国ベスト16が2回、個人では全国5位入賞を4名輩出という実績をあげることができました。全国でも東北といえれば秋田工業と言われるまでになってきました。さらに多くの全国入賞を目指し、部員一丸となって稽古に励んでおります。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

